

中小企業支援の取組み

金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて

平成28年9月、金融庁から、金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として、「金融仲介機能のベンチマーク(以下、「ベンチマーク」という。)」が公表されました。当金庫は、これらの指標を活用し、引き続き、地域のお客様のニーズにお応えするとともに、課題解決に繋がる本業支援、経営改善支援に積極的に取り組んでまいります。

金融仲介機能のベンチマーク(共通ベンチマーク)

1. 取引先企業の経営改善や成長力の強化

金融機関がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数、及び、同先に対する融資額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
メイン先数			1,587
メイン先の融資残高			702
経営指標等が改善した先数			485
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	217	252	274

2. 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

①当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

平成28年度			
条件変更総数	うち好調先 (計画比120%超)	うち順調先 (計画比80~120%)	うち不調先 (計画比80%未満)
218	21	51	146

②当金庫が関与した創業、第二創業の件数

平成28年度	
創業件数	71
第二創業件数	14

③ライフステージ別の与信先数(単体ベース)、及び、融資額

	平成28年度					
	総数	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	2,537	159	113	1,825	222	218
事業年度末の融資残高	972	80	66	666	86	72

3. 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合(先数単体ベース)

	平成28年度	
	先数	融資残高
全体	2,537	972
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額	331	174
上記計数に占める割合	13.0	17.9

金融仲介機能のベンチマーク(選択ベンチマーク)

1. 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

メイン取引先数の推移及び全取引先数に占める割合

平成28年度	
先数	1,587
全取引先数に占める割合	62.6



2. 事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に依存しない融資

① 地元の中小企業と信先のうち、無担保と信先数、及び、無担保融資額の割合（先数単体ベース）

（単位：億円、％）

平成28年度					
地元中小と信先数①	地元中小向け融資残高②	無担保融資先数③	無担保融資残高④	割合(③/①)	割合(④/②)
2,537	972	680	81	26.8	8.3

② 中小企業向け融資のうち、信用保証協会保証付き融資額の割合、及び、100%保証付き融資額の割合

（単位：億円、％）

平成28年度				
中小向け融資残高①	保証協会付融資残高②	100%保証付融資残高③	割合(②/①)	割合(③/①)
972	86	36	8.8	3.7

3. 本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

販路開拓支援を行った先数（地元・地元外・海外別）

（単位：先）

平成28年度		
地元	地元外	海外
16	0	0

4. 迅速なサービスの提供等顧客ニーズに基づいたサービスの提供

運転資金に占める短期融資の割合

（単位：億円、％）

平成28年度		
運転資金額①	短期融資額②	割合(②/①)
506	145	28.7

5. 外部専門家の活用

取引先の本業支援に関連する他の金融機関、政府系金融機関との提携・連携先数

（単位：先）

平成28年度	
民間金融機関	政府系金融機関
1	3

金融仲介機能のベンチマーク（独自のベンチマーク）

1. 事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に依存しない融資の取組み

ビジネスフリーローンの取組実績

（単位：件、百万円）

平成28年度	
取組件数	82
融資金額	494

※ビジネスフリーローンとは、取引先の課題ニーズの的確な把握を踏まえた事業性評価に基づき担保・保証に過度に依存することなく取組みを行うローンです。

2. 取引先の実態を把握した融資の取組み

ゆとりシートを活用した個人向け融資の取組み

当金庫は、個人向け融資の取組みに際し、無理のない返済計画の提案により、良好な取引継続と資金形成や将来の資金ニーズをキャッチするため、平成28年度よりゆとりシートを作成しています。ゆとりシートの活用定着を図ることで、お客様とのコミュニケーションを深めライフステージに合わせた個人向け融資の取組みを行ってまいります。

※ゆとりシートとは、家族構成などを元にお客様の家計収支状況を把握するために、個人向け融資の取組みにあたって当金庫独自で作成する帳票です。

3. 取引先に対する継続的なモニタリング及び経営支援体制の構築

（単位：先、％）

平成28年度		
アパマン融資先に対する月次訪問頻度	先数	387
	集金定期積金のセット率	50.3